



「リン、リーン」我が家の鈴虫が秋の訪れを知らせている8月17日(土)、全日本柔道選手権大会(体重無差別)で優勝した天理大学(職)・穴井隆将選手の、4年ぶり2度目の日本一を祝う祝賀会が行われました。

5歳からこの道に入り勝って泣き、負けて泣く穴井選手が貫いた爽やかな柔道人生に、私も心を込めて乾杯の音頭をとらせていただきました。

穴井選手は、母校の天理大学で副監督として若い力の育成にあたられており、この稿を書いているとき「大野将平選手(天理大学4年)が世界柔道選手権大会73キロ級で“金”を獲得した」とのニュースが流れました。

◎櫛本公民館などの移転に明るいニュース

このほど旧・県北部農林事務所が天理市に譲渡されることになりました。

この施設は国道169号線沿いの和爾下神社に近く、土地面積は3,483㎡、建物が本館RC4階・別館RC2階等合計769㎡。すでに市では本年度当初予算に購入費も計上済みです。

当面は現施設を改修し、天理市立櫛本公民館として利用しながら、櫛本地域の活性化に貢献できたらと考えています。

◎「メガソーラー」事業企画提案事業者を選定

工業団地「グリーンテクノ福住」は市土地開発公社が平成10年度までに購入した土地で、未活用のまま長年の懸案でしたが、7月26日から8月2日までの間、メガソーラー事業についての企画提案募集の結果、2社から企画提案書が提出されました。

その後、天理市メガソーラー施設設置事業に係る企画提案選定委員会で一次審査(書類審査)、二次審査(プレゼンテーション審査)の結果、(社)メガソーラー・ジャパン(大阪市中央区・横田裕代表理事)を最優秀に選定しました。

今後は、さらにその内容を確認しつつ9月中旬に協定を締結し、年度内には土地の賃貸借契約を結ぶ予定です。設置工事は平成26年に、稼働は27年度になる見込みで、市としても地域住民の理解が得られるよう進めていきたいと考えています。

◎二階堂地区浸水対策事業、二階堂駅前に地下槽

市では、平成4年度から大和川流域総合対策の流域貯留浸透事業を施行しています。

今回は、その一環として近鉄二階堂駅周辺の浸水被害を軽減するため、同駅北側に貯留施設(地下槽V=1,300㎡)を設置することにしています。

◎「パワフルジュニア」が全国大会で準優勝

二階堂小学校を拠点とするドッジボールチーム「パワフルジュニア」が、8月25日、東京体育館で全国から48チームが参加した中で、2年連続、通算3度目の出場で、みごと準優勝を果しました。

これまで6年生～1年生26人が水・土・日曜日に練習を重ねてきました。チームの宮本監督は「予選リーグを2位で通過できたことから全員が気を引き締め、決勝まで11試合、精一杯がんばりました。」と語っていました。

結核は、過去の病気だと思
っていませんか?確かに医療
や生活水準の向上により、
新たな患者数、死亡者数はと
もに激減しています。しかし、
現在でも毎年、2万2千人以
上の新たな患者が発生し、2
千人以上の人が亡くなってい
ます。結核は現代になっても
重大な感染症なのです。
結核は飛沫核感染といって、
結核菌の混ざった痰が咳やく
しゃみと一緒に空気中に飛び
散り、それを周りの人が吸い
込むことによって感染します。
しかし、感染と発病とは分
けて考えましょう。感染して
も一生発病しない人、数十年

103.

いきいき家族の健康カルテ

結核

【奈良県医師会】

して発病する人、感染してす
ぐに発病する人もいます。感
染した人の抵抗力と結核菌と
の力関係で変わってくるので
す。
結核の初期症状は、咳や痰
が続く、微熱が続く、体がだ
るいなど風邪とよく似ていま
す。咳や痰が2週間以上続い
たら、注意が必要です。症状
が1カ月以上続く人からは、
25人に1人の割合で結核患者
が見つかっています。
結核は薬で治る病気ですが、
薬をきちんと飲むことが重要
です。半年以上の長期間飲む
必要があります。近年、薬が
効きにくい結核菌の出現が問
題となり、予防が大切になっ
てきています。赤ちゃんは生
後1歳に至るまでの間にBC
G接種を受けるようにしまし
よう(標準的な接種時期の目
安は生後5〜8カ月)。また、
睡眠を十分とる、適度な運動
をする、バランスのとれた食
事をするなど、抵抗力を低下
させないようにしましょう。
本人の重症化を防ぐためだ
けではなく、感染の拡大を防
ぐためにも早期発見が重要で
す。咳や痰が2週間以上続い
たら、早めに医療機関で受診
してください。